

『ロータリーワンポイント情報』

会場監督 北川健二パスト会長

新しい会員も多いので、今日のテーマ家庭集会と地区協議会について

家庭集会は、インフォーマル・ミーティングと言われ、与えられたテーマを自由に話し合う場で、例会とは違い諸先輩と話し合い、交流できる場ともなっています。先週、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区協議会が行われました。PETSの出席義務者は、次年度会長です、内容は次年度ガバナーから国際ロータリー（RI）会長方針、地区方針・目標などを聞いて、役割、責務を研修します。地区協議会は、会長エレクトと会長エレクトが推薦した会員が出席義務者となっています。本会議のあと、分科会に分かれて、夫々の事例発表などを通して色々と討議します、それを糧として新年度のクラブ運営、委員会活動を考えていく事となります。



本来、3月にPETS、4～5月に地区協議会を開催する様にと指導はありますが、2500地区においては距離的な問題、季節的に天候不順のことを勘案して、2日に分けて連日で行われております。

本来、3月にPETS、4～5月に地区協議会を開催する様にと指導はありますが、2500地区においては距離的な問題、季節的に天候不順のことを勘案して、2日に分けて連日で行われております。

釧路西ロータリークラブ創立40周年

釧路西RC張江宣夫実行委員長

本日は貴重な時間をお借り致しまして、西RC山本会長共々、西クラブ創立40周年記念式典のご案内に参りました。

昭和45年（1970年）6月8日、釧路市内3番目のクラブとして創設致し、今年40周年を迎える事となりました。スポンサークラブはこちら北クラブさんで御座いまして、特別代表は曾宇昇進さん（釧路北RC第4代会長）で御座いました。来月5月22日全日空ホテルに於



きまして、午後5時記念式典を行う事となっており、引き続き祝賀会を行います。時節柄お忙しいと存じますが、是非お越し下さいます様、お待ち申し上げます。

『 家庭集会中間報告 』

ロータリー研修委員会委員長 田村憲一郎パスト会長

3月に行われました第3回家庭集会を中心に報告いたします。メインテーマが「職業奉仕を見つめ直そう」サブテーマが会員増強という事で開催しました。

今年度下期の新入会員歓迎会が出来るかどうか心配しております。来月4回目を開催するにあたり、会員増強維持を重点テーマとして考えております。

会員増強においては根気良く追いかけていく、各々勧誘に努め、具体的な候補者には積極的にアタックする。一人でも多く増強する確認をしました。量か質かの問題で、安易な会員増強よりクラブの質を高めた方が良いのではないかという意見もありました。

職業奉仕について・・・ DLP、CLPの導入によって奉仕部門として一つにまとめられたが、日本のロータリーに於いて職業奉仕は根幹をなしており、昔からの職業奉仕の理念、倫理を今一度思い出し、クラブ、地域活性化に貢献する理想と考えられております。

ロータリアンは相手を思いやり、相手を尊敬し、感謝の気持ちを大事にしなければならない、ロータリーは参加する事に意味があって、その中での出会いや得るものが沢山あります。

職業奉仕は自分の会社をつぶさない事。経済情勢不況の中、ロータリアンとしてどう向き合っているのか問われています。各ロータリアンは職業を通して、前向きに進んでいかなければなりません。又、職業を通じてどの様な社会奉仕が出来るのか考える必要があると思います。

次回（第4回）の予定は、パスト会長に招集者をお願いしたいと考えております。



『 PETS・地区協議会に出席して 』

次年度会長 三原克也会長エレクト

出席報告ですが、地区協議会の事で私が話そうと考えていた事の70～80%は、先ほど北川パスト会長が話されましたので、報告ではなく感想として話します。

今回のPETS・地区協議会に次年度の地区役員とクラブ理事役員の皆様、出席ありがとう御座います。帯広間は取り締まりも多く心配しましたが、無事帰ってこられてホッと安心しました。

会長エレクト研修セミナーは、2500地区66クラブの殆どのクラブ会長、クラブ幹事が出席されていた様でした。このセミナーに出席出来ない会長エレクトは、次年度会長に就任出来ない事ですので、皆様真面目に聞いておられましたし、メモを執っているのが目に付きました。

セレモニーは9時からスタートして、帯広西RC柴田ガバナーエレクトから、RI会長テーマと国際協議会報告、地区活動の目標・方針が発表されました。

RI会長のテーマはロータリアン以外の方々にロータリーを説明する事と、自分たちの活動の定義を再確認するという2点を挙げられました。柴田GEは、11項目の地区目標と、5つの地区強調事項を挙げておられました。内容については後日皆様にお伝えする事となります。

地区協議会もそうでしたが、ロータリー用語は本当に難しいと感じました。英語から日本語に翻訳する為なのかと思いました。

分科会には夫々パストガバナーが見えて、たっぷり話を頂くのですが、各々のPDGはロータリー理念、奉仕理念をもって非常に興味深い話をされ、本当に分かり易く解説して頂きました。何故かロータリーを理解したという気持ちより楽しめたという不思議な思いがして、気持ちが伝わってきました。

セミナーの受付の資料の中に、ロータリアン必携「いまさら、他人に聞けない、分かり易いロータリー」という小冊子で、入会間もない会員にロータリー理解のマニュアル本が入っていました。今まで色々なロータリー関係本などを読んでいたのですが、私にとってピッタリ合っている最高の参考書だと受け止め、これを読むと楽しくロータリーの活動をやり、頑張っていけそうな気分になって参りました。

7月からのクラブ例会において、北クラブには大変素晴らしい沢山おりますので、出来るだけ話をお聞きする機会を作って、ロータリーの基本活動をしっかり学んで生きたいものと思っております。

地区協議会とは何かと考えた時、次年度会長をやる気にさせるとの印象を深め帰って参りました。

次年度クラブ幹事 泰地浩幸広報（会報・IT）委員長

出席頂きました地区・クラブ理事、役員の皆様お疲れ様でした。

今回の対応について、自分なりに考えたのですが、配慮不足の落ち度があって、皆様に心配やご迷惑をかけました。

クラブナイトの大切さを認識し、二次会の盛り上がりは明日からの大きな糧になると思いました。会の運営などは会長エレクトから話がありましたので割愛しますが、PDGの皆様の意見が、真っ向勝負で違う事を言われるので、面白いというのが第一印象でありました。職業奉仕に対しても、見る角度や捉える題材が色々で、言っている事は違うがやる事は一緒であるという事に感心をいたしました。

次年度幹事として、今後身を引き締めてやっていきますので、宜しくお願い申し上げます。

次年度理事・クラブ管理奉仕 小林裕幸理事予定者

出席義務者として、今回初めて行かせて頂きました。高橋（貢）さん、小山さん、森山さんの3名の先輩と共に、運転手として行きまして、色々な参考になる話を聞かせて頂きました。私自身今年で4年目になるのですが、いい経験と大変勉強になったなと思います。

地区協議会の会場に入り、2年前を思い出しながら、準備されている方々の苦勞が伝わってきて、大変だったことを思い出しました。

次年度クラブ管理理事として、三原会長の為に、クラブの為に一所懸命やって行こうと思います。宜しくお願い致します。

